

高気密、高断熱は不自然!!

天井が、壁が、床が、呼吸する環境づくり
オール・ラピリでそれが可能になります。

【驚異の新素材】

RC構造のビル、在来工法の住宅にもリフォームにも使えます。

ラピパネル(内装下地)

『天然石で調湿、断熱、吸音を』

※ しかも遠赤外線効果がある。(6~15 μ m)



【ラピリ開発会社】

有限会社飯村造園技術

【本 社】 TEL.0187-75-1638 FAX.0187-75-1906

E-mail iimuraen@hana.or.jp

【技術研究所】 TEL.0187-75-2991 FAX.0187-75-2992

E-mail active1@lapilli.co.jp

<http://www.akitanet.jp/lapilli>

〔目 次〕

- I. 省エネエコハウス
- II. 防 音 内 装
- III. ワインセラー内装

I. 省エネエコハウス

(技術研究所)

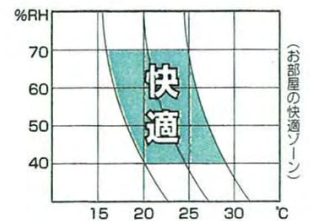
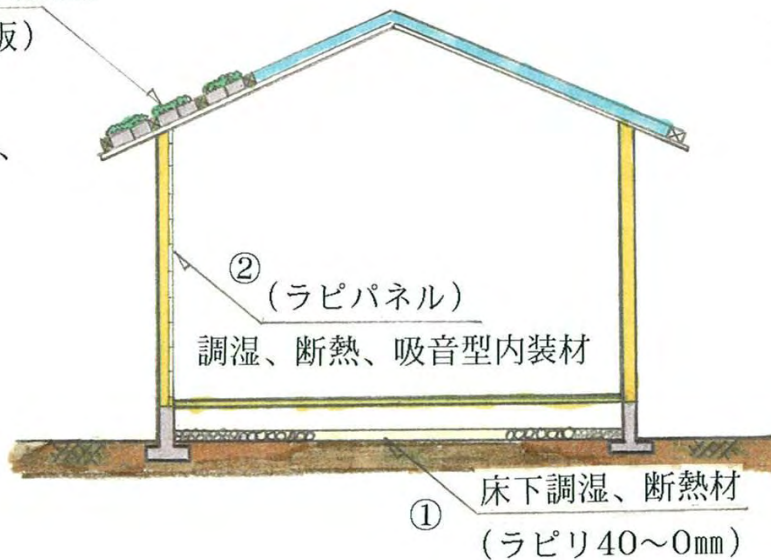
省エネエコハウス（ラピリハウス）

住宅全体を自然素材であるラピリを採用し、やはらかに呼吸する空間を創造する。気温や湿度の移行も緩やかであり、赤ちゃんお年寄りにも快適な住宅、それが「ラピリハウス」です

③ 屋根緑化「コケ緑化」

ポーラスラピリ平板)

表面温度の低減、
種の多様性の保全、
断熱効果



部 屋	温 度	湿 度
赤ちゃん	冬 18~24	45~65
お年寄り	夏 22~26	50~70
居間・食堂	20~25	40~65
寝室	16~25	40~65
勉強部屋	冬 18~22	40~65
	夏 22~26	50~70

(快適なくらしをするための温度・湿度の目安)

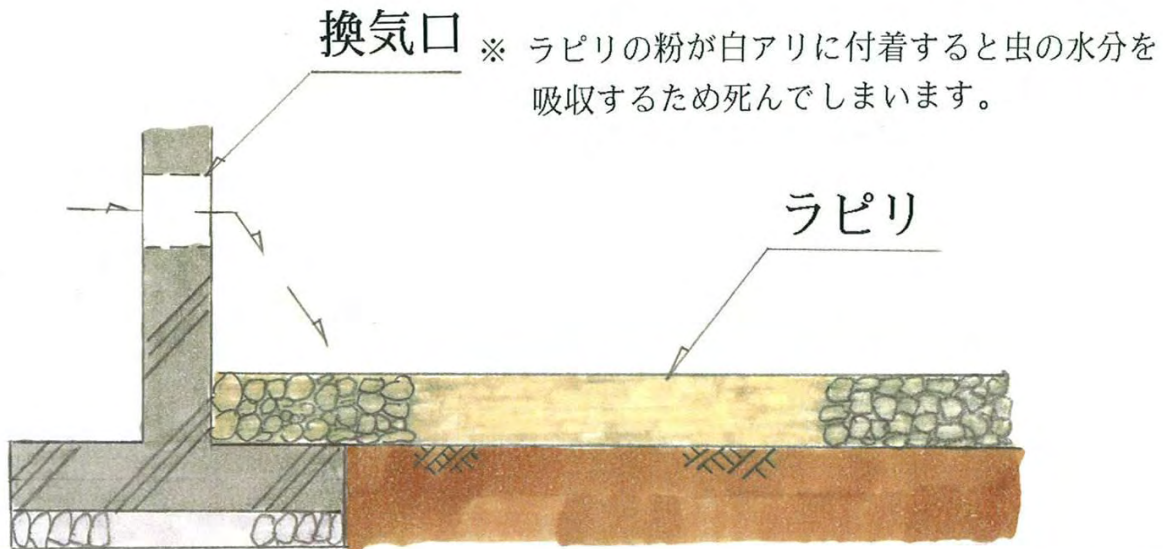


- 湿度が40%RH以下になると、風邪をひきやすくなりますので、ぜんそく等の持病のある方は注意が必要です。また最近では冷暖房器具の普及による、室内の暖め過ぎや冷やし過ぎで、健康を害される方も多いようです。外気との温度差5℃以内が、健康上望ましい状態です。

①【床下調湿材】

『ラピリは地下からの湿気を防止します。』

※ 換気口から入った湿った空気は、通常は床下で結露しますが、ラピリが湿気を吸収し、床下はドライになります。



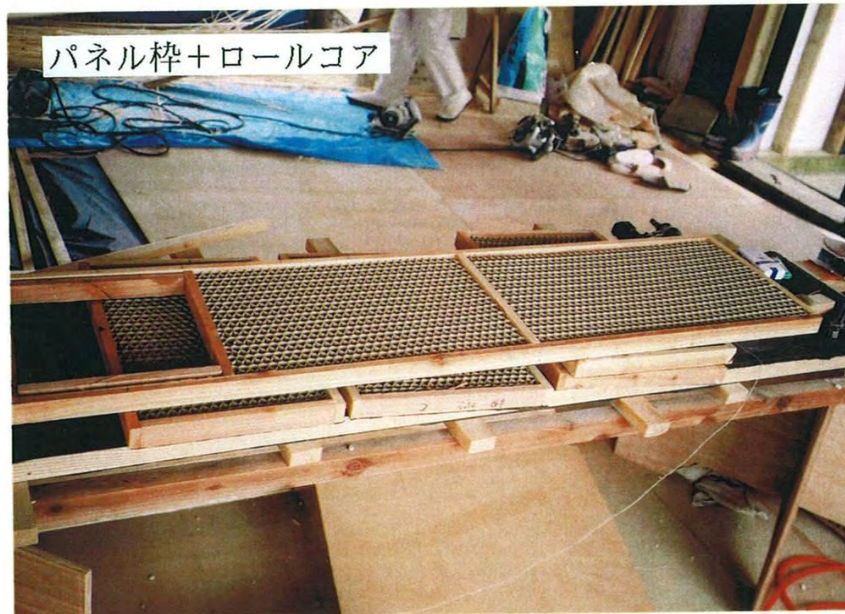
※ 防湿コンクリートは必要ありません。『安くなる!』

(コンクリートは3年間水分を放出し続けます。)



※ ラピリは5～10cm程度敷きます。

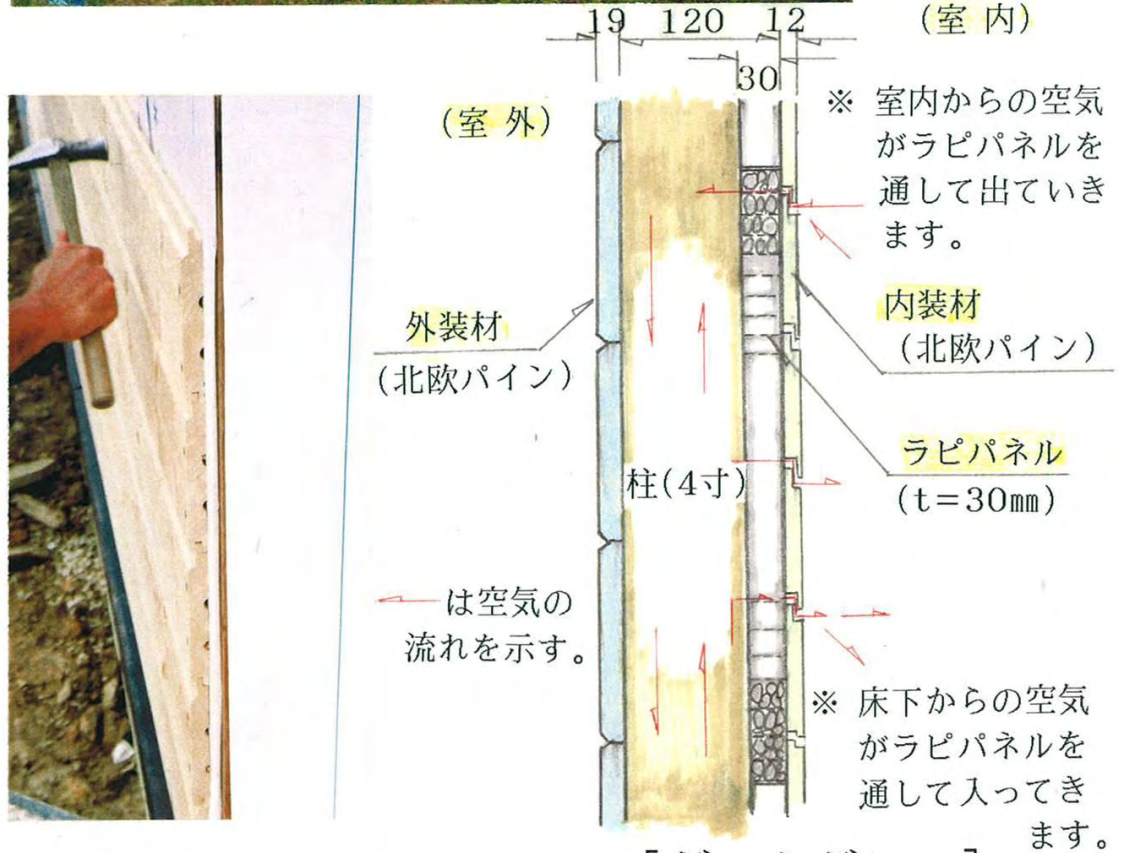
「内装下地」②【ラピパネル設置】※ 壁全体が呼吸します。





③【外 装 材】

「北欧パイン」



「塗装:オスモカラー」 [ダスクグレー]

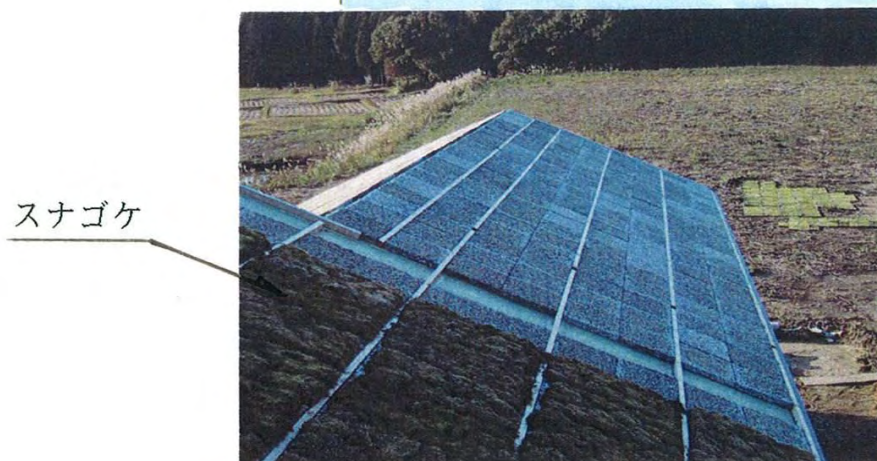
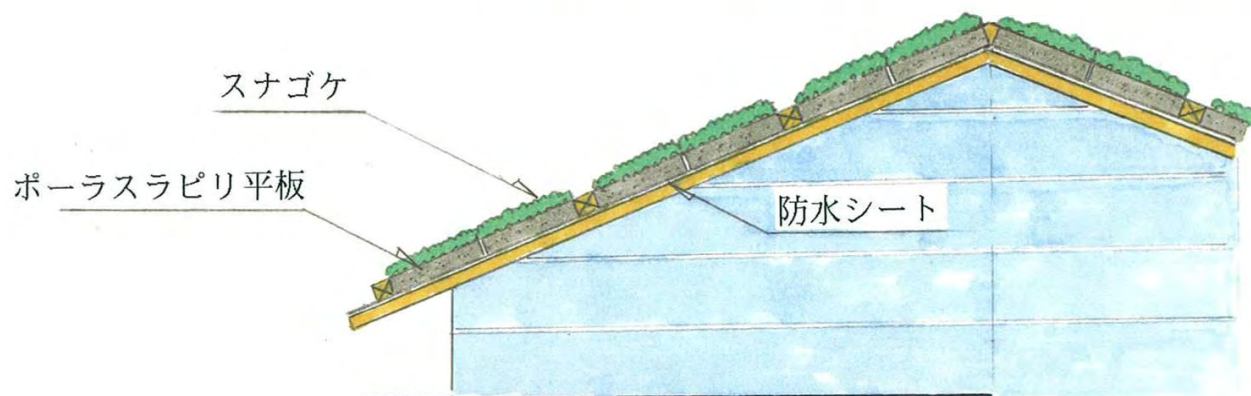


④【屋根緑化】

※ 屋根をポーラスラピリ平板で緑化をすると、屋根裏の温度が2～3℃下がり、防水シートの劣化も防げ快適です。



防水シートの施工
は溶着です。



「防水シートとズレ止木材」



「木材間隔は2枚毎が標準」

「コケ抑えネット」



「ネットの幅は2m」

「ネット留釘・又釘」



「端部の納まり」



「水を逃がすよう隙間を設ける」

「コケ付平板荷上げ」



「コケ付平板荷降ろし」



「コケ付平板設置」

「ユニック車使用」



「ネットの重ね合わせは100mm」

「ネット止作業」



「コケ付平板と
ネットの
納まり」



『Option』【ラピパネルパーテーション】 「タイプ-1」

「呼吸するローパーテーション」

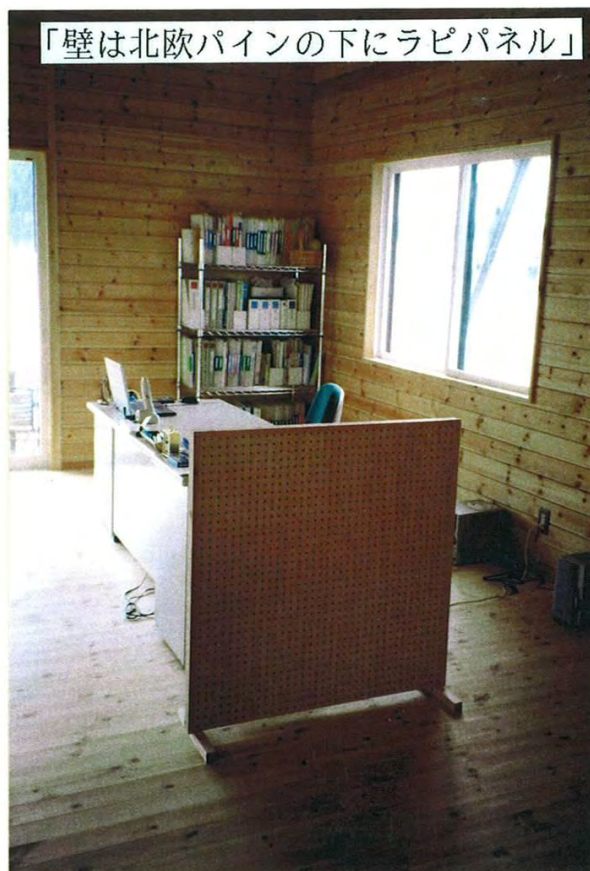


「有孔ベニヤの下はラピパネル」
「湿度は50～70%を維持し、吸音性能も高い」

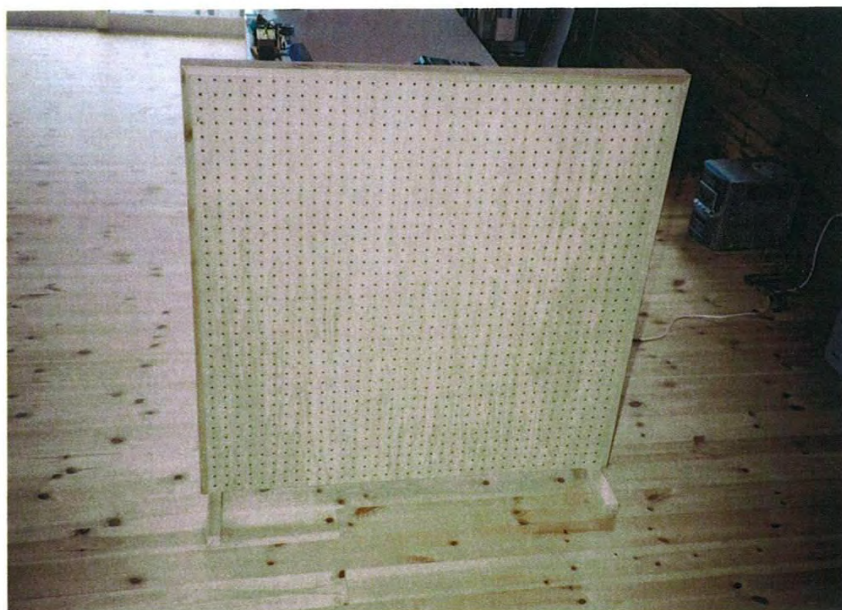


「H=780W=1,850T=40」

『Option』【ラピパネルパーテーション】 「タイプ-2」



調湿、断熱、吸音型ローパーテーション



「フローリングは北欧パイン」「H=950W=900T=40」
「床下はラピリ」

Ⅱ. 防 音 内 装

1. サガート裕子邸ピアノ練習室内装
2. 渡辺邸ギター練習室内装（パオハウスーⅢ
3. 小柳邸オカリナ練習室内装

1. 【ラピパネル仕様の防音、吸音効果について】

「ラピパネル

についての」

〔コメント〕

飯村 弥 様

裕子 サガート

Tokyo, 9月28日 2004

防音工事では、たいへん お世話になりました。

全くといってよい程、周りには聞こえないようです。

下の住人は、いつも留守で 話せないのだけれど、
ませんけれど、たぶん そんなに 響かない と思って
います。ピアノの足の下には特別、ゴムとフェルト
の防音、防振の厚い皿とか下じきを置いて
います。

自分で弾く音は 残響があり過ぎず、かと言って、
全部 吸収されてしまうわけではなく、ちょうど快適
に聞こえます。ホールのようなエコーは期待できません
が、リアルに 音をチェックでき、練習には ありが
たいです。



裕子 サガート
Hiroko Sagat

ウィーン在住ピアニスト

東京に生まれる。6歳よりピアノをはじめる。

ピアノを南 美江子、霧生 トシ子、故 久本成夫、
パウル・ダンの諸氏に作曲、技法をセルジオ・ソッシ氏
に師事。国立音楽大学卒業後ウィーンに渡り、ウィーン
国立音楽大学でピアノをハンス・ペーターマンドゥル教授
室内楽をヴァルター パンホファー、クラウス・メッツェル
諸教授のもとで研鑽を積み、1982年に優秀な成績で卒業。
数々のリサイタル、オーケストラとの共演などヨーロッパ各地
で多数の演奏をしている。

ザルツブルグ モーツァルト ゴリスデン、スロヴァキア
弦楽ザリスデンのメンバーと数々の演奏会で共演している。

なお、1986年～1995年には尚美学園短期大学音楽科
で教鞭をとる。

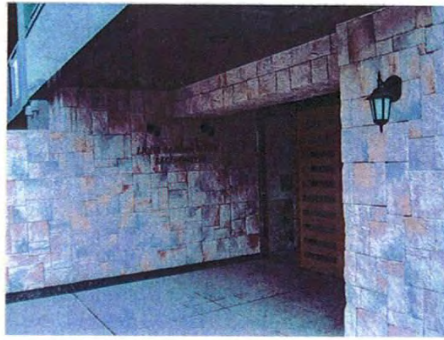
※ 御主人はウィーンフィルのコントラバス奏者です。

【ピアノ演奏室】



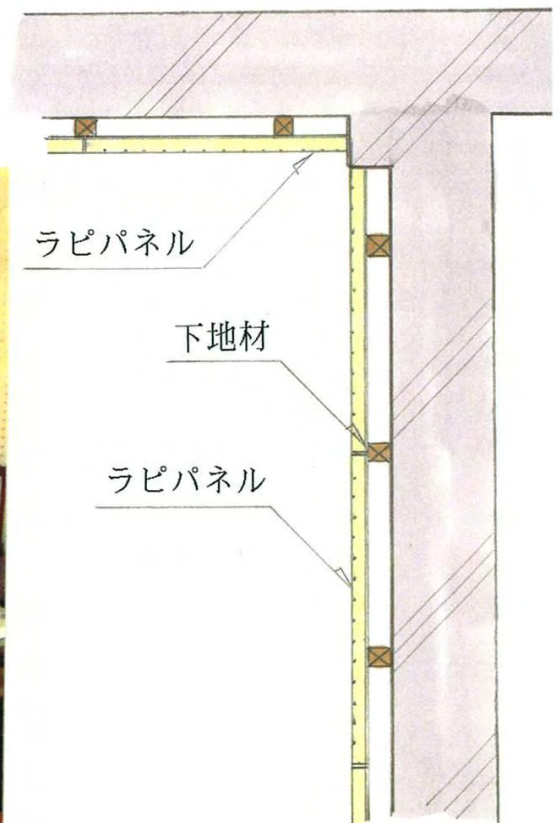
【ライオンズガーデン
プラザ驚宮の一室】

ラピパネルは吸音、
遮音だけではなく、
楽器にとって大事な

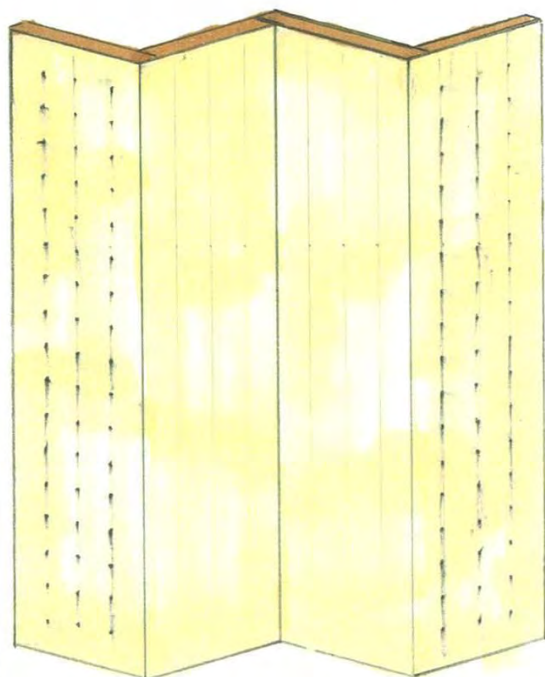
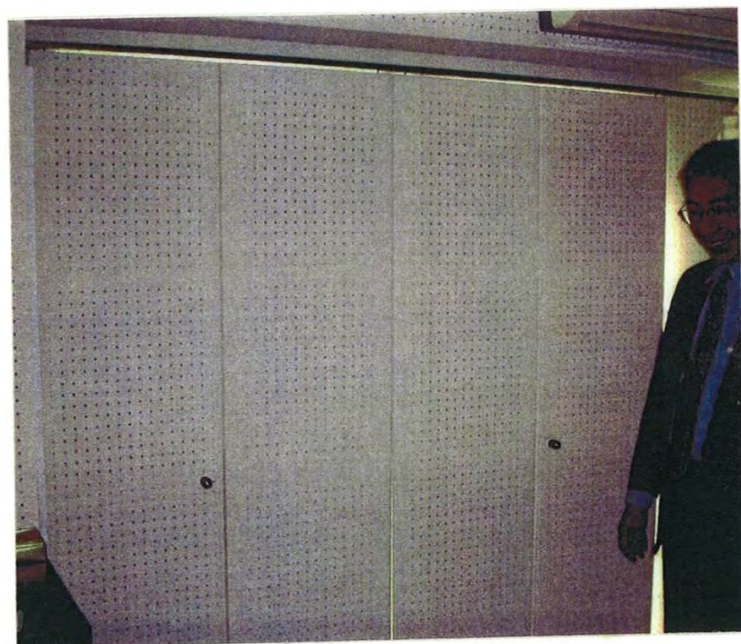


湿度の調整や断熱機能もあります。

『ラピパネルの収まり』



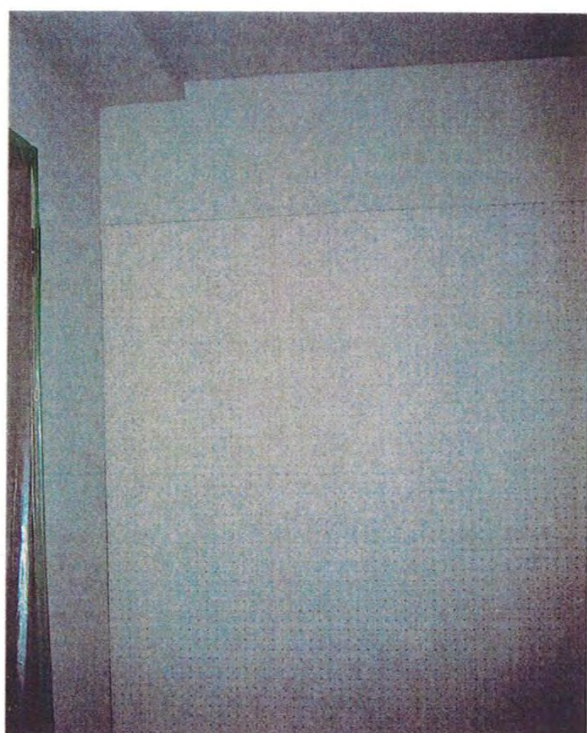
窓部分は防音サッシとラピパネル 「ラピパネル折戸」
の折り戸で二重の防音対策とする。〔吊りハンガータイプである。〕



【寝 室】

寝室は楽器の保管場所でもあるのでラピパネルが必要である。ラピパネルの上に月桃紙という沖縄の障子紙を袋張りにした。

雰囲気が微妙に柔らかくなった。



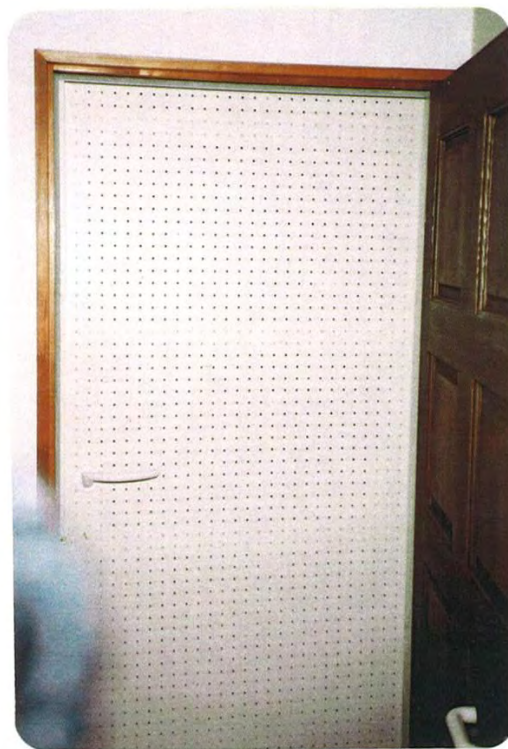
2.

「パオハウスⅢ、渡辺邸」

※ 外部からの騒音の遮断と室内の吸音、
防音を目的に内装した事例です。



「入口ドアが二重」



「ラピパネルドア」

「外部用折り戸」



3. 【小柳邸オカリナルーム防音内装工事】

「着手前」



「完成」

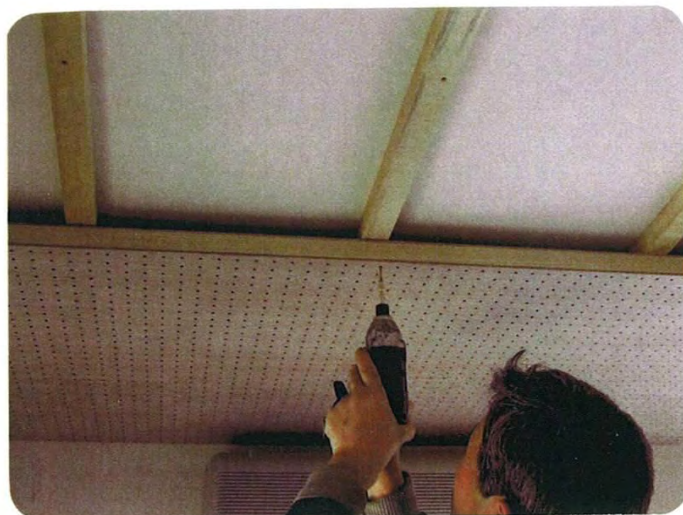


拝啓 3/26日花冷の横渡す。森隆司大工と小柳二入
リ紙のラビネル防音壁工事完成しました。防音効果はなる
良好です。と云ふ完成の報告すべくお参ります。その他感
事は部屋の気密性↑空気の心地な暖防・冷防効果↑etc
防音効果以外にもプラスαが色々笑いとまです。息子の部屋も
工事は又清潔↑ツルツルして又向隅国にらおどくこととしよう。
あとのテーマはラビネルPRルーム"という今後の展開です。向隅
楽みも増えました。又会い来たい。SAUTI

「内装下地(タル木)設置」



「ラピパネル取付け」



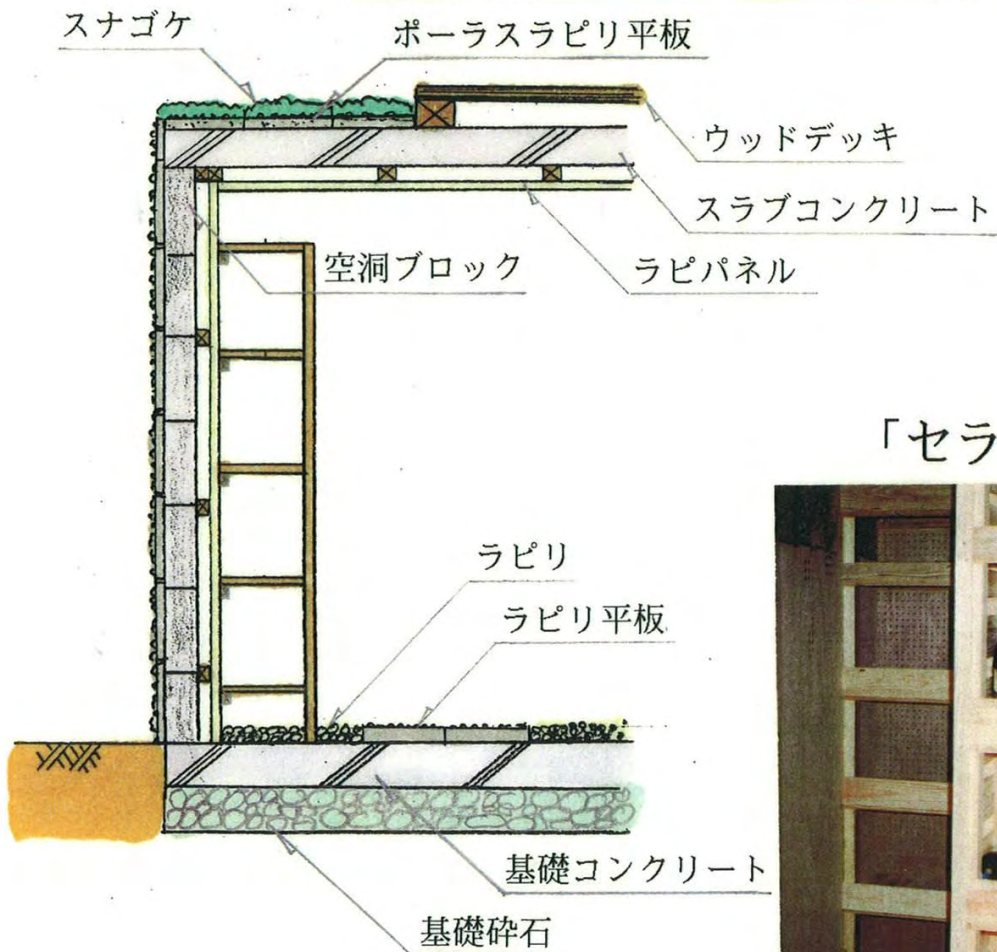
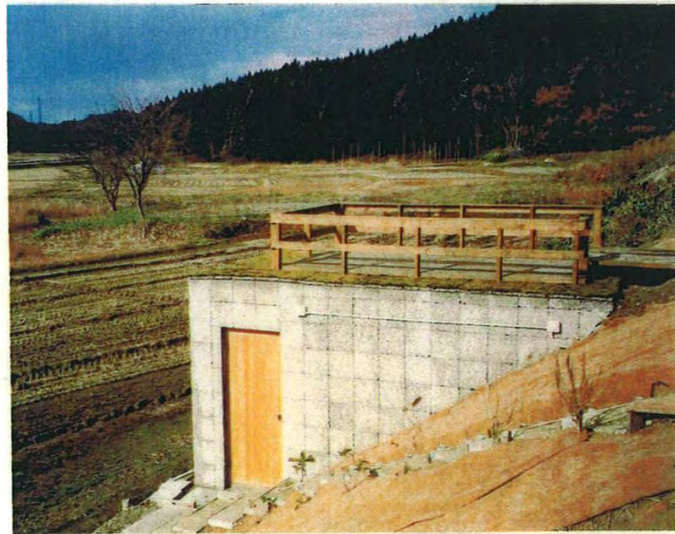
「隅のおさまり」



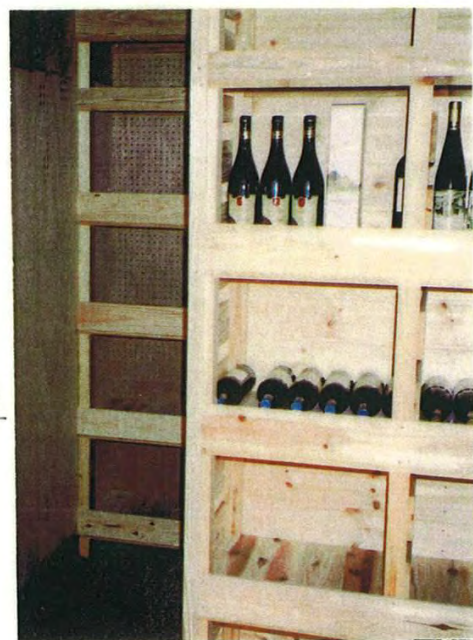
Ⅲ．ワインセラー内装

「いいむらオリジナルの」
ワインセラー(ラピリセラー)

オールラピリで
調湿、断熱を
実現化した
ワインの保存に
ほどよい空間



「セラー内」

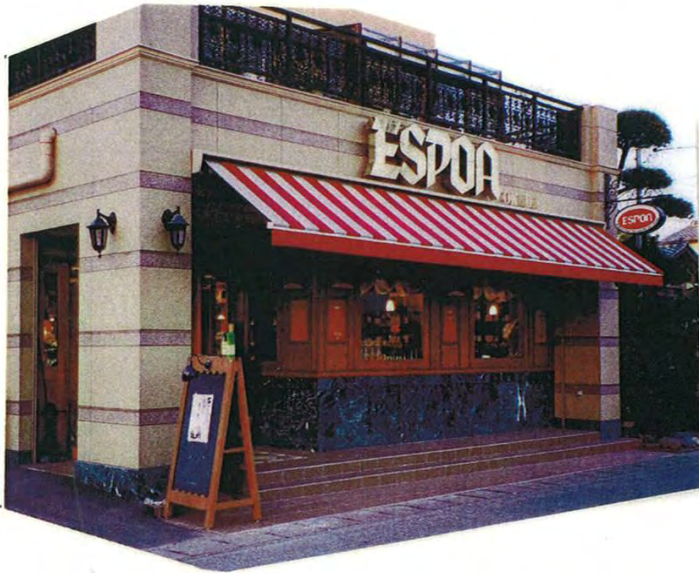


ラック

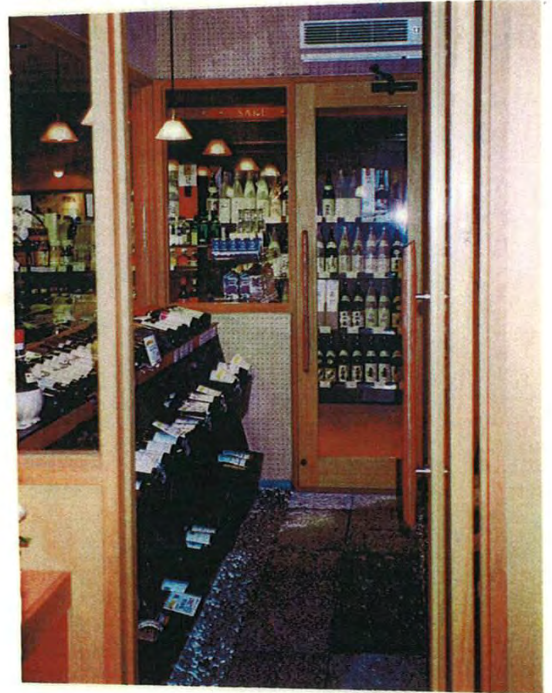
冷蔵冷房の電気による振動は
できるだけ避けたい

【業務用セラー実施例】

〔エスポアおかだ〕「茨城県取手市」

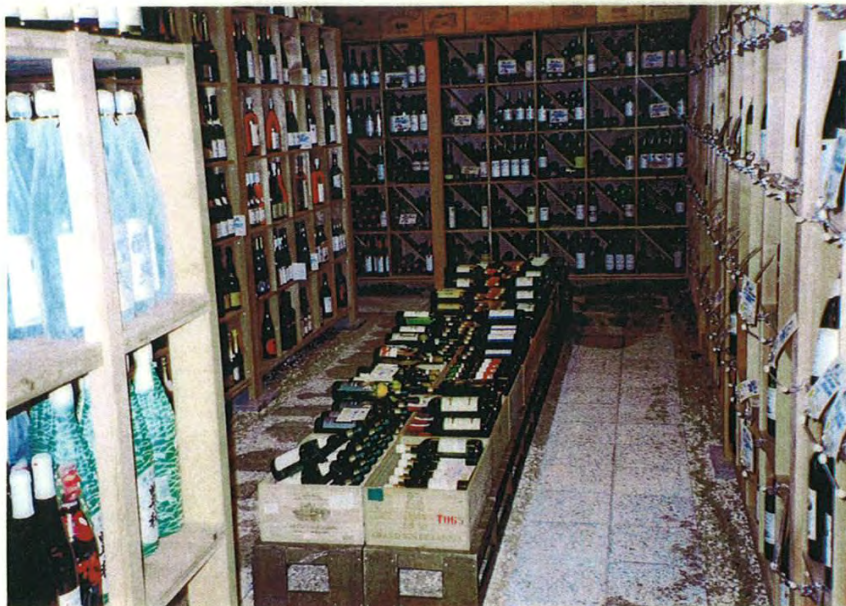


湿度の管理は散水だけです。



来日した フランス、ドイツ、イタリアの
ワイナリーの方が絶賛する湿度、温度管理
を実現したラピリセラー導入の店舗です。

〔エスポア マルキチ〕「徳島県徳島市」



「FMとくしま」によく取り上げられている龍田さんの店です。

“「順 正」のワインセラー”

南禅寺順正

ワインセラー

Wine seller



南禅寺順正 客室係
酒人立ひとみ

ロマネンティ経営者
ロック氏

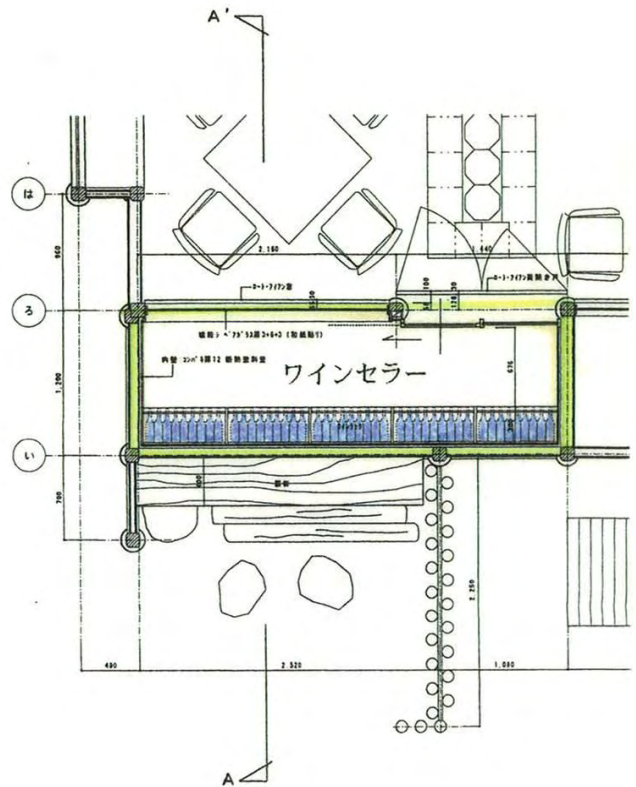
南禅寺順正客室係の酒人立(さこだて)ひとみです。最近ワインをご注文になるお客様も多く、本格的なセラーが欲しいと店長に進言していました。そしてこの度「さつきの間」に念願のワインセラーができあがりました。鉄扉は創画会の秋野亜衣画伯のデザインで、私の好きなシャブリをはじめ500本のワインが皆様のお越しをお待ちしております。



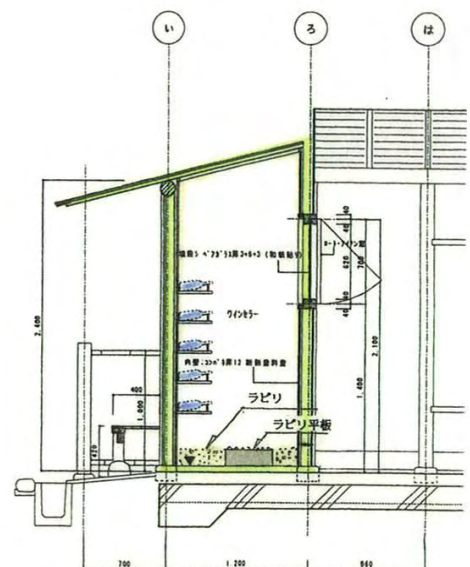
外国の醸造家の方もよく来店され、ワインと京料理の相性を確かめられています。

11月上旬、あのロマネンティの経営者のロックさんご夫妻が京都観光の途中に立ち寄られ、私は名乗りを上げて接客させていただきました。お二人とも上手にお箸を使われ日本料理のこともよくご存知で、次々と運ばれる料理に合わせてワインを選ばれていました。湯葉鍋は初めてのようでしたが、お召し上がりになると「湯葉には私の赤がぴったりだ」とおっしゃり、私も大感激でした。

ワインセラー平面図



蓮月亭・さつきの間 京都・南禅寺順正 ワインセラーデザイン 創画会・秋野亜衣



- ※ ラピパネル、ラピリ平板、ラピリはワインセラーの調湿、断熱機能が評価され採用された。現在、セラーの状態は良好である。

蓮月亭の間 A-A'断面図 1:20